

平成27年度北海道教育研究所連盟夏季所員研修会

開催日：平成27年7月30日(木)、31日(金) 会場：北海道立教育研究所

7月30日(木)、31日(金)の2日間、北海道立教育研究所において、全道17の各教育研究所・研修センターから33名の所員・研究員等が参加し、「夏季所員研修会」を開催しました。

「学校力向上に関する総合実践事業」指定校からの実践発表や、校内研究における支援の在り方、学習評価を踏まえた授業改善についての協議、演習等を通して、各加盟機関の所員・研究員等の力量を高めるとともに、コミュニケーションを深める機会となりました。

〈研修会の主な内容等〉

■ 1日目 7月30日(木)



「校内研究推進に係る支援の在り方について」

登別市立幌別小学校 澁谷 吏樹丸教諭による「学校力向上に関する総合実践事業」に係る実践発表の様子

【講 義】「国及び北海道教育の今日的な課題を踏まえた教育研究所・研修センターの在り方について」

〔講師〕 北海道教育研究所連盟事務局長 鈴木 淳

〔内容〕 ・これからの時代に求められる教員の資質・能力
・各学校の校内研修の活性化へ向けた支援 など

【実践発表】「校内研究推進に係る支援の在り方について」

〔講師〕 登別市立幌別小学校教諭 澁谷 吏樹丸

〔内容〕 ・学校組織マネジメントに基づく校内体制の整備
・教職員の力量向上に向けた校内研究の取組 など

【説 明】「平成26年度共同研究の報告及び第15次共同研究の説明」

〔説明〕 共同研究推進委員長(渡島教育研究所) 岩本 宜之

〔内容〕 ・アンケート結果の分析に基づく今後の方向性

【協 議】「各教育研究所・研修センターにおける取組や課題の交流」

〔内容〕 ・各機関における取組の交流と課題の明確化

■ 2日目 7月31日(金)



「校内研究支援について」、「学習評価を踏まえた授業改善について」

ワークショップ(「マトリックス法」を活用した演習及び助言の仕方の演習・協議の様子)

【説 明】「北海道立教育研究所プロジェクト研究C」

〔内容〕 ・校内研究・研修に有効な参加体験型研修の在り方
・研修プランを活用した校内研究の事例

【演 習】「授業研究の実際について」

〔内容〕 ・授業改善に係る校内研修の視点で、第6学年国語科「ぼくの世界。君の世界」の授業のDVDを視聴

【演習・協議】「校内研究支援について」

〔内容〕 ・「マトリックス法」を活用した演習
・視聴した授業に対する助言の仕方についての協議

【講義・演習・協議】「学習評価を踏まえた授業改善について」

〔内容〕 ・学習評価を踏まえた授業改善の方策

【講 義】「特別支援教育について」

〔講師〕 北海道立特別支援教育センター視覚障害教育室長 飯野 宏

〔内容〕 ・北海道の特別支援教育の現状と課題
・特別支援教育の視点を活用した授業改善

【説 明】「ICTの活用」

〔講師〕 北海道立教育研究所附属情報処理教育センター所員

〔内容〕 ・学力向上に直結したICTの具体的な活用について

【演 習】「各教育研究所・研修センターの取組の充実や課題解決の方策について」

〔内容〕 ・各教育研究所・研修センターにおける課題の交流とその解決策の検討

参加者からは、「教員にキャリアステージに応じた能力が求められていることが分かった」、「教育研究所・研修センターとしての取組の成果や課題を再確認することができた」、「グループで具体的に話し合うことで、指導・助言する視点を明確にすることができた」、「他の地域の実践の様子や所員の方々との交流で新たに気付いたことを今後の業務の中で生かしていきたい」などの声がありました。

「夏季所員研修会」は、全道の各教育研究所・研修センターの所員・研究員が一堂に会し、事業内容やその課題解決の方策等を交流できる貴重な機会です。今後も研修内容の充実に努めていきます。